

私の
折々のことば
コンテスト

励まされたことば、
やさしい気持ちになれたことば、
忘れられないことば……。

あなたの人生の折々で、心に響いた「ことば」と、
そのエピソードをお寄せください。

友だちや先輩、親や先生など、身近なだれかのひと言。メールやLINE、手紙のメッセージ。本やテレビ、マンガにも、大切なことばとの出会いはあるはずです。朝日新聞の朝刊に2015年4月から、『折々のことば』という連載コラムが始まりました。哲学者の鷲田清一さんが毎日一つのことばを取り上げ、やさしく深く読み解きます。「私の折々のことばコンテスト」は、あなた自身の心に響いた「ことば」を探し、その思いを書くことで、自分にとって大切なものは何かに気付く、そんなきっかけを願う、新しいコンテストです。

募集
対象

中学生、高校生

応募
締切

2015年10月31日(土)必着

応募
作品

次の三つの要素を書いてください。

- あなたの心に響いた大切な「ことば」
- それは誰の「ことば」なのか
- その「ことば」にまつわるエピソード
(200~300字程度で説明や思い出を)

応募
方法

「私の折々のことばコンテスト」公式サイトの応募フォームから入力・送信、または応募用紙をダウンロードして必要事項を記入のうえ、応募先住所まで郵送ください。

応募先

〒354-0045 埼玉県入間郡三芳町上富1141-10
「私の折々のことばコンテスト」係

私の折々のことばコンテスト 公式サイト

<http://www.asahi.com/event/kotoba/>

主催 朝日新聞

特別協賛



共催 朝日中高生新聞
Asahi Student Newspaper

私の折々のことばコンテスト

検索

(応募記入例)

私の折々のことばコンテスト 応募用紙

エピソード記入欄 (300字以内)

心に響いた大切な「ことば」

誰の「ことば」
なのか

中学生の星の丘
横山先生



折々のことば

鷲田清一

関西での言い伝え

関西では優等生は嫌われる。もう少し正確にはかぶれの、優等生然としたまるい手は小評価されやすく、自分をあざけ笑わせ役にすら感覚に「しゃあない」と二つにわけられてしまう。おもしろやつ頼りになるやつは、うんと浮き高めのやつである。

2015.4.5

募集
対象

中学生、高校生

次の三つの要素を書いてください。

- あなたの心に響いた大切な「ことば」
- それは誰の「ことば」なのか
- その「ことば」にまつわるエピソード
(200~300字程度で説明や思い出を)

「私の折々のことばコンテスト」は、短い文章で考えをまとめ、表現する力をつける「意見文」の学びにもなります。

応募
方法

「私の折々のことばコンテスト」公式サイトの応募フォームから入力・送信、または応募用紙をダウンロードして必要事項を記入のうえ、応募先住所まで郵送ください。

応募先

〒354-0045 埼玉県入間郡三芳町上富1141-10
「私の折々のことばコンテスト」係

結果
発表

2016年1月(予定)に、朝日新聞の紙面や
朝日新聞デジタル内の公式サイトなどで発表

応募
作品

応募
締切

2015年10月31日(土)必着

応募や作品の詳細については

私の折々のことばコンテスト 公式サイト

<http://www.asahi.com/event/kotoba/>

私の折々のことばコンテスト

検索



図書カード3,000円分 10作品

参加賞

結果発表後、応募者全員にお送りいたします

[応募に関する注意事項] ●必要事項はもれなくご記入ください。記入内容に不備がある場合、審査対象になりません。●応募作品は自作・未発表の個人の作品に限ります。●応募作品は返却いたしません。●応募いただいた作品の著作権および使用権、所有権は朝日新聞社グループおよびZ会グループに帰属いたします。またそれらを両社の印刷物、ウェブサイトなどに使わせていただく場合があります。●審査状況、審査結果に関するお問い合わせには応じられません。【個人情報の取り扱いについて】●お預かりした個人情報は、「私の折々のことばコンテスト」に関するご連絡、賞品・参加賞の発送に使用するほか、朝日新聞社グループ(朝日新聞社・朝日学生新聞社)およびZ会グループがそれぞれ取得し、各グループからの商品・サービス・施策のご案内に利用させていただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。●朝日新聞社グループおよびZ会グループはお客様の個人情報を、法令および朝日新聞社個人情報保護方針・Z会グループ個人情報保護方針にしたがって安全かつ適切に取り扱います。